

白紙に手書きする記入例

白紙に下記の①～⑦の項目を記入して、品物と一緒に送り下さい。

見積申込書

①氏名 山田太郎

②電話 03-1234-5678

③住所 〒158-0097

東京都世田谷区用賀〇-〇-〇-201

④メール 〇〇@〇〇〇〇 ←大きく記入して下さい。

⑤品物の数 〇着

⑥依頼内容 ←品物毎に記入して下さい。イラストでも構いません。

<黒のパンツ>

(1)股の左側の破れ

* 共布なし→裾から共布をとって下さい

←①穴が貫通して生地が欠損している場合（なくなっている場合）②生地の色が明るい場合 ③破れが大きい場合は、共布を裾からとってあて布として活用させて頂くことを推奨しております。

<紺ストライプのパンツ>

(1)股の左右の破れ

* 共布あり

←①共布をお持ちの場合は、後ろのポケットに入れて送りください。

(2)ポケット（前側右）の破れ

⑦重要事項説明に同意する ←重要事項説明をご確認下さい。

重要事項説明

《品質につきまして》

< 1 > 股・尻・その他のミシン刺し

① **修理痕が残ることをご承知下さい。**ご利用頂くミシン刺しと言う修理方法は、破れや擦り切れ箇所の裏側に補強する布をあてて品物の生地と類似する色の糸を、ミシンを使用して、細かく縫いこむ方法です。(1)縫い方は、破れ・穴を覆うように、始点より、上方向へ進んだのち、下方向へ進み、さらに上方向へ縫い進みます。この上下方向の動作を、およそ1ミリの間隔をあけて、傷、穴を覆うように縫っていく方法です。

(2)裏側にあてる布は、(a)共布（品物と同じ生地の残布）もしくは(b)当方が保有する類似する色彩の生地を使用します。誠心誠意丁寧に手掛けますが、修復度合いに限界があります。傷や穴が消えてなくなることはなく、修理痕が残る修理方法です。

② **共布がありましたら同封して下さい。**品物と同じ生地のハギレ（残布）を共布と言います。保有しておられる場合は、①のとおり修理に使用しますので品物の後ろポケットに入れ、ポケットのふたを閉じて、ボタンをしてお預け下さい。お預りした共布（残布）の管理には細心の注意を払い、使用して残った共布はご返却致しますが、万が一、御客様の想定される寸法より少ない場合や紛失した場合は、下記に定める補償の対象となりません。予めご承知下さい。ご心配なお客様は、お手数をおかけ致しますが、「傷を覆い隠すことができる寸法」のみ、共布をご用意下さい。

③ **再加工はできません。**補修の糸は、極めて細かく縫いみみますので、ほどくことができず再加工することが出来ません。従いまして、再加工の依頼を受け付けておりません。お求めになる修復の水準が、「ミシン刺し」により実現可能な水準か否かを、ホームページの事例を充分にご覧頂きました上でご注文下さい。

< 2 > 脇ポケットの修理

脇ポケットの修理は、ポケット口を作り直しますので修理痕は残りませんが、ポケットの角度が変わることがあります。ご承知の上ご注文下さい。

< 3 > 裏地の張替

裏地交換で使用する裏地は、通常は、現状と類似する裏地を当方で用意して使用しますが、現状のものとは色・質感が変わることをご承知下さい。お客様にてご購入された裏地を使用することも可能です。

< 4 > ジャケット、コート袖口、裾の修理

破れ、傷の幅（縦の幅）プラス5ミリ程度丈（袖丈、着丈）が短くなります。ご承知下さい。

< 5 > 前身頃の端の修理

傷、破れの大きさにより、修理箇所付近のラインがゆがむことがありますことをご承知下さい。破れが軽微な段階での修理を推奨しております。

< 6 > かけはぎ

かけはぎは、穴を修復する最適な方法です。ところが、生地の性質、穴周辺の生地の劣化の状態、使用する共布の状態などにより、仕上りに優劣が生じます。新品の状態にはなりません。修理箇所周辺に四角い筋が薄くなることをご承知下さい。

《仕上がり納期につきまして》

メールにて事前に修理金額が確定している品物は、当社到着後15日～20日程度の納期を頂いております。メールにて事前に修理金額が確定していない品物は、実物を拝見して、メールもしくは電話にて見積りのご案内を致しますが、金額確定後、15～20日程度の納期を頂戴しております。お急ぎのお客様は、ご郵送される前に、ご相談下さい。

《補償につきまして》

①お預かりした商品の管理には、万全を期しておりますが、万一紛失してしまった場合は、品物の現存価格を上限として、補償します。現存価格とは、購入後6ヵ月未満の品は、購入価格又は市場価格の85%、1年未満は70%、2年未満は50%、3年未満は25%、3年以上は15%を上限とし、保障額の上限は5万円とさせていただきます。②ボタンなどの付属品、その他の物品・現金などは品物に同封しないで下さい。当方は責任を負うことが出来ませんことをご承知下さい。③共布（残布・ハギレ）が紛失した場合の補償は行っておりません。予めご承知下さい。